

事業所名

Kidsぶうめらん江坂町

## 支援プログラム(児童発達支援)

作成日

令和7年

1月

31日

|           |                 |   |     |    |     |         |    |                    |    |    |
|-----------|-----------------|---|-----|----|-----|---------|----|--------------------|----|----|
| 法人(事業所)理念 |                 | 笑顔で帰れる場所に   |     |    |     |         |    |                    |    |    |
| 支援方針      |                 | 個別と小集団の療育をスケジュール管理にて行い、レクリエーションを通してコミュニケーション能力や社会性を身に付けられるよう総合的に支援する。またガイドラインに則り四季に合わせた制作、課外活動、創作活動などを実施。とにかくスタッフも児童も楽しんで活動する |     |    |     |         |    |                    |    |    |
| 営業時間      |                 | 9時  | 30分 | から | 18時 | 15分     | まで | 送迎実施の有無            | あり | なし |
| 支援内容      |                 |   |     |    |     |         |    |                    |    |    |
| 本人支援      | 健康・生活           | それぞれ必要に応じて排泄など身辺自立の目標を設定し個別のスケジュールにて毎回実施する  |     |    |     |         |    |                    |    |    |
|           | 運動・感覚           | 外遊びや身体を大きく使う運動などで粗大運動を、個別療育にて知育玩具など様々なツールを使い手先などの微細運動能力を向上させる。小曾根店と合同のリトミックも実施  |     |    |     |         |    |                    |    |    |
|           | 認知・行動           | 行動面の切り替えをスムーズにできるよう、独立している部屋で課題などを行う。また、可視化されたスケジュールを作り個別のルーティンを設定  |     |    |     |         |    |                    |    |    |
|           | 言語<br>コミュニケーション | 様々な年齢の児童が関わり合い相互のコミュニケーションにより言語の発達やコミュニケーション能力を育む   |     |    |     |         |    |                    |    |    |
|           | 人間関係<br>社会性     | 集団でのルールのある遊びなどを通じて人間関係の構築や社会性・協調性を身に付ける   |     |    |     |         |    |                    |    |    |
| 家族支援      |                 | 定期的なモニタリングを行い、必要な支援や関わり方などを提案する、保護者様からの都度の相談にも対応しています   |     |    |     | 移行支援    |    | 卒園後のための訓練を行う       |    |    |
| 地域支援・地域連携 |                 | 必要に応じて学校や園と連携を取ります。年に数回地域の方も参加可能なイベントを開催しています   |     |    |     | 職員の質の向上 |    | 毎月1回の合同研修(毎月第3土曜日) |    |    |
| 主な行事等     |                 | 月1回 外出・おやつ作り・昼食作り 他事業所との合同レク(体育館などで実施)  |     |    |     |         |    |                    |    |    |

事業所名

Kidsぶらめらん江坂町

支援プログラム( 放課後等デイサービス)

作成日

令和7 年

1 月

31 日

|           |                 |   |      |      |         |                    |       |
|-----------|-----------------|---|------|------|---------|--------------------|-------|
| 法人(事業所)理念 |                 | 笑顔で帰れる場所に   |      |      |         |                    |       |
| 支援方針      |                 | 個別と小集団の療育をスケジュール管理にて行い、SSTやレクリエーションを通してコミュニケーション能力や社会性を身に付けられるよう総合的に支援する。またガイドラインに則り四季に合わせた制作、課外活動、創作活動などを実施。とにかくスタッフも児童も楽しんで活動する |      |      |         |                    |       |
| 営業時間      |                 | 9 時   | 30 分 | 18 時 | 15 分    | 送迎実施の有無            | あり なし |
| 支 援 内 容   |                 |   |      |      |         |                    |       |
| 本人支援      | 健康・生活           | それぞれ必要に応じて排泄など身辺自立の目標を設定し個別のスケジュールにて毎回実施する  |      |      |         |                    |       |
|           | 運動・感覚           | 外遊びや身体を大きく使う運動などで粗大運動を、個別療育にて紐通しなど様々なツールを使い手先などの微細運動能力などを向上させる  |      |      |         |                    |       |
|           | 認知・行動           | 行動面の切り替えをスムーズにできるよう、可視化されたスケジュールを作り個別のルーティンを設定、独立した勉強部屋で切り替えをスムーズにし集中して課題に取り組むことができる環境を整備   |      |      |         |                    |       |
|           | 言語<br>コミュニケーション | 様々な年齢の児童が関わり合い相互のコミュニケーションにより言語の発達やコミュニケーション能力を育む   |      |      |         |                    |       |
|           | 人間関係<br>社会性     | 集団でのルールのある遊びなどを通じて人間関係の構築や社会性・協調性を身に付ける、SSTの実施、地域の方とも触れ合える駄菓子屋ハロウィンなどのレクも実施   |      |      |         |                    |       |
| 家族支援      |                 | 定期的なモニタリングを行い、必要な支援や関わり方などを提案する、保護者様からの都度の相談にも対応しています   |      |      | 移行支援    | 卒業後の進路により個別で訓練を行う  |       |
| 地域支援・地域連携 |                 | 必要に応じて学校や園と連携を取ります。月に1回地域の方も参加可能なイベントを開催しています   |      |      | 職員の質の向上 | 毎月1回の合同研修(毎月第3土曜日) |       |
| 主な行事等     |                 | 月1回 駄菓子屋・外出・おやつ作り・昼食作り  |      |      |         |                    |       |